

第5学年算数科学習指導略案

- 1 日時 平成20年11月6日(木) 10:45～11:30
11月7日(金) 10:45～11:30
- 2 単元名 だいたいいくらになるのかな(全2時間)
- 3 ねらい
- ・概数を用いた和や差の見積もり方を理解し、目的に応じて見積もることができるようにする。(表現・処理)
 - ・TV会議システムを利用して、六郷東根小の5年生児童が総合教育センターの指導主事から授業を受けることができるようにする。

4 本時の実際

時間	主な学習活動	教師の支援及び評価	留意点等
5	1 自分で買い物をした経験を紹介し合う。	・これまでの買い物の経験を振り返り、子どもたちの意識を高めるようにする。	・教科書は使わないで、プレゼン画面で進める。
5	2 ショッピングセンターの全体像を確認する。	・教科書 P. 12の挿絵をプレゼンで示す。	
30	3 3人の人の代金の合計の見当の付け方を考える。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>課題</p> <p>目的に応じて、買い物の代金をがい数で求めよう。</p> </div>			
(18)	(1)ひろこさんの代金の合計の見当をつける。	・発問「ひろこさんは、各品物の値段をいくらががい数にして計算するとよいでしょう。」 ・各品物の値段のがい数を発表しあう。	・児童の考えたがい数に着目しながら、必要に応じて四捨五入にの復習も行う。
(12)	(2)だいすけさんの代金の合計の見当をつける。	・発問「だいすけさんは、各品物の値段をいくらががい数にして計算するとよいでしょう。」	・高めに見積もって計算する方法に気付かせる。
5	4 本時のまとめをする。	・ひろこさんやだいすけさんの場合を振り返るとともに、練習問題を解く。	・自作の練習問題シートを準備する。
		<p>目的(だいたいの代金及び高めの代金を求める)に応じて見積もることができたか。 (練習問題シート)</p>	

5	1	前時の復習をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・だいたいに見積もる場合と高めに見積もる場合を振り返る。 	
10	<p>課題</p> <p>目的に応じて、買い物の代金をがい数で求めよう。(その2)</p>			
	2	けいこお婆さんの代金の合計の見当をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ・発問「けいこお婆さんは、各品物の値段をいくらのがい数にして計算するとよいでしょうか。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・低めに見積もって計算する方法に気付かせる。
10	3	がい数で計算して見当する場合の3つの場合をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・だいたいの場合、高めの場合、低めの場合の3通りに整理させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3つの場合の見積もり方を説明できるようにする。
15	4	3つの場合の練習問題を解く。	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて見積もる問題を出題する。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">概数を用いた見積もり方を理解し、目的(3つの場合)に応じて見積もることができたか。(練習問題シート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自作の練習問題シートを準備する。
5	5	本時のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・練習問題の出来具合を紹介し、必要に応じて復習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいを達成したことを称揚し、また、TV会議で学習をがんばったことをほめる。